

事業名：有害鳥獣等対策事業

環境課 主査（自然環境）

政策	01 環境と調和する都市の構築							
施策	02 人と地球にやさしい環境の創出							
基本事業	02 安全な地域環境の保全							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の捕獲許可対象鳥獣（キジバト、ドバト、スズメ、カラス、キツネ、ノイヌ、ノネコ、ネズミ、※アライグマ、※アメリカミンク）の10種類</li> <li>・外来生物法に基づく防除対象鳥獣（※アライグマ、※アメリカミンク）の2種類</li> </ul> 計10種類（※印は重複）	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に関する被害の防止を目的とした捕獲許可申請に基づく許可事務を通じ、適正な駆除活動を推進する。</li> <li>・猟友会と連携し、狩猟期間内の有害鳥獣駆除を実施する。</li> <li>・農業被害対策を実施する地域の環境保全会や関係機関と連携し、被害防止対策の検討を進める。</li> </ul>	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
有害鳥獣被害の防止、及びアライグマ、アメリカミンクの駆除。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	動物の種類数	種類	5	10	10	10
対象指標2						
活動指標1	ワナかけ延日数	日	5,141	4,889	3,724	—
活動指標2						
成果指標1	駆除した数	羽・匹	311	481	749	500
成果指標2						
事業費(A)		千円	60	127	248	285
正職員人件費(B)		千円	2,809	2,806	2,735	5,086
総事業費(A+B)		千円	2,869	2,933	2,983	5,371

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・猟友会に対する有害鳥獣駆除出動謝礼の支払</li> <li>・有害鳥獣捕獲用資材購入</li> <li>・有害鳥獣捕獲個体処理委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・猟友会への謝礼 100千円</li> <li>・箱ワナ消耗品、スネア等購入 28千円</li> <li>・捕獲個体処理委託等 76千円</li> </ul>

<b>事業を取り巻く環境変化</b>	
<b>事業開始背景</b>	
カラス問題等の野生鳥獣対策を進め、被害の軽減と安心・安全な生活環境の確保を図る。	
<b>事業を取り巻く環境変化</b>	
市内では、冬期間、樹林地に多数のカラスが集まる事象が見られ、鳴き声や異様さ故に地域住民から苦情が寄せられている。 また、アライグマによる農業被害などが増加し、北海道では基本方針を定め、撲滅のための対策を進めているが、江別市でも根絶を目指す特定外来生物であることから、防除計画を策定し防除を進めているほか、近年ではエゾシカの出没も見られ、その対応に苦慮している。	

<b>平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）</b>	
<b>(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	<b>理由根拠</b> カラス問題等の野生鳥獣対策を進め、被害の軽減と安心・安全な生活環境を守ろうとするもので妥当である。
<b>(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<b>理由根拠</b> 農業被害等の防止及び市民の安心・安全な生活環境を確保に貢献している。
<b>(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	<b>理由根拠</b> 関係機関との連携、協力体制を確保し、有害鳥獣の駆除を実施している。
<b>(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？</b>	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	<b>理由根拠</b> 関係機関と連携、協力し、継続して有害鳥獣の駆除を実施することにより被害の減少が期待できる。
<b>(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？</b>	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	<b>理由根拠</b> 捕獲許可等の業務は法に基づくものであり所要時間の削減は難しい。苦情対応では啓発も同時に必要であり所要時間の削減は難しい。消耗品、資材購入費等は、最低限のものとしている。